



小学生が試験栽培のぶどうを収穫

9月21日、五ヶ所浦で試験栽培が行われているぶどうが収穫時期を迎え、南勢小学校1、2年生の児童がぶどうの収穫体験を行いました。

最初に、栽培に取り組む農家の方や、役場職員による説明を聞いたあと、ぶどうの収穫のしかたを教えてもらい児童が一房ずつ収穫しました。

ぶどうは一般的に上にある粒が甘いといわれており、児童らは収穫したぶどうから粒をとって、先端と房の付け根で甘さがどう違うかを体験していました。

今回収穫されるぶどうは、新たな製品を作ろうと、南伊勢町が取り組んでいるものです。

また、昨年に町内の別の場所で収穫したぶどうを使いワインも試験的に造られました。

試験栽培に携わっている方によると、今回のぶどうは予想以上に糖度の高いものができるといい、試験栽培が着実に進んでいることが感じられました。



宿田曾大運動会

10月14日、旧宿田曾小学校運動場で第4回目となる宿田曾大運動会が行われました。

宿田曾地区では、かねてより地区の小学校、中学校、住民が一体となり、運動会を行っていました。

しかし、中学校に続き小学校が廃校となり、地域の大切な行事でもあった運動会に幕が下りようとしていました。

そこで、地区出身の若手を中心とした有志が企画を行い、宿田曾大運動会として再スタートしました。

ラジオ体操、大玉ころがし、2人3脚、リレーなど運動会の定番種目を中心に用意され、年齢に関係なく盛り上がり、楽しんでいる様子でした。

親子競技では、遠方から帰省した親子の姿も見られ、3世代出場する一家も現れるなど、大いに盛り上がりました。

空にはためく大漁旗の下で赤チーム、白チームが熱戦を繰り広げ、参加者・観客共に秋の風物詩を満喫している様子でした。



毎月、ふるさとの出来事を
楽しくお伝えしていきます!



マスコットキャラクター
『たいみー』

南伊勢町役場 行政経営課
政策係 電話 0599-66-1366